

テニス競技実施要項

- 1 期 日 平成 28 年 7 月 15 日 (金) ・ 16 日 (土)
- 2 会 場 熊本県民総合運動公園メインテニスコート
- 3 チーム人員 監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名、男子選手 8 名以内、女子選手 4 名以内、計 15 名以内とする。
- 4 競技規則 2016 年度 (公財) 日本テニス協会競技規則による。
- 5 競技方法
 - (1) 団体戦
 - ア 試合は、トーナメント戦により行う。
 - イ 前年度の成績によって、第 1 位チームを 1 番に、第 2 位チームを 10 番にシードする。
 - ウ 2 シングルス (S 1, S 2)、1 ダブルス (D) の 3 ポイント制とする。
試合順序は S 1, S 2, D とする。ただし、同時展開もある。
 - エ シングルス・ダブルスともに、1 セットマッチ (6-6 のときは、12 ポイントタイブレークシステムをとる。) とし、ノーアドバンテージを適用する。
 - オ シングルスとダブルスに重複して出場できない。
 - カ 登録メンバーは 8 名とし、順位をつけて提出する。
 - キ シングルス出場順位は、登録順位に従うものとする。
 - ク 3 位決定戦は行わない。
 - (2) 個人戦
 - ア 試合は、トーナメント戦により行う。
 - イ 試合は、1 セットマッチ (6-6 のときは、12 ポイントタイブレークシステムをとる。) とし、ノーアドバンテージを適用する。
 - ウ 3 位決定戦は行わない。ただし、全国大会の出場者の個人戦補欠は、3 位の選手 (または組) のうち、2 回戦以上の試合の得失ゲーム差の大きい方とする。
 - エ 出場選手は、
[男子の部] 8 名までとし、シングルス 4 人、ダブルス 4 組とする。
[女子の部] 4 名までとし、シングルス 2 人、ダブルス 2 組とする。
- 6 注意事項・その他
 - (1) 使用球は、全国大会に準ずる。
 - (2) 九州地区から全国大会に 3 校出場できる場合は、団体戦の 3 位決定戦を行うこともある。
 - (3) 男子は団体戦と個人戦を含め、大会に出場できる選手数は 8 名とする。女子は個人戦のみで、大会に出場できる選手数は 4 名とする。出場できなくなった選手の変更は、男子 1~12 番、女子 1~6 番として登録した者との入れ替えに限るものとし、その変更は監督会議で審議する。
 - (4) 服装は、テニスウェアとし、ロゴマークに注意する。
 - (5) 試合進行、試合方法等の競技に関する変更は監督者を集めて、その都度決定する。